事務事業チェックシート

事務事業No	事業名
11236	道路駐車場管理事業

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	1	都市機能の充実とまちなか居住の促進

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	駐車場管理事業特別会計		
	款	道路駐車場管理費		
	項	道路駐車場管理費		
	目	道路駐車場管理費		
	大事業	道路駐車場管理事業		
	中事業	道路駐車場管理事業		

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課	宮本　展樹	435-1082
事業実施の根拠法令	和歌山市道路附属物自動車駐車場条例、他自転車	関連課			

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	道路の効用を保持し交通の円滑化を図るため、違法駐車を排除することで、安全で快適な交通を確保することを目的とする。	増大する車社会への対応として、違法駐車を排除し道路の効用を保持することで、安全で快適な交通の確保を図るため、市営駐車場の管理運営を行う。

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	城北公園地下駐車場、けやき大通り地下駐車場及びけやき大通り地下自転車等駐車場の管理運営を行う。	城北公園地下駐車場、けやき大通り地下駐車場及びけやき大通り地下自転車等駐車場の管理運営を行う。	城北公園地下駐車場、けやき大通り地下駐車場及びけやき大通り地下自転車等駐車場の管理運営を行う。	城北公園地下駐車場、けやき大通り地下駐車場及びけやき大通り地下自転車等駐車場の管理運営を行う。	城北公園地下駐車場、けやき大通り地下駐車場及びけやき大通り地下自転車等駐車場の管理運営を行う。

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		97,238	100,666	98,485	96,412	103,447	105,626	174,303	0	0	0
伸び率（%）		2.5%	7%	1.3%	△4.2%	5%	9.6%	68.5%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	6,935	5,065	5,225	7,019	8,438	5,015	8,438	0	0	0
	正規職員以外	907	907	912	932	0	0	0	0	0	0
	小計	7,842	5,972	6,137	7,951	8,438	5,015	8,438	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	68,300	0	0	0
そ の 他		129,212	139,699	135,674	140,647	141,154	144,145	141,052	0	0	0
一般財源（税等）		△31,974	△39,033	△37,189	△44,235	△37,707	△38,519	△35,049	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	0.89	0.65	0.67	0.90	1.06	0.63	1.06	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.47	0.47	0.47	0.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		管理運営委託料　91,478千円　機械等借上料　5,219千円　所々修繕料　2,750千円　消耗品費　2,947千円									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	稼働駐車場数	箇所	目標値	2	2	2	2	
			実績値	2	2	2		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	城北、けやき駐車場の一時駐車台数	台	目標値	252,623	252,623	252,623	252,623	
			実績値	271,431	284,952	290576		
			達成度(%)	107.44%	112.79%	115.01%	%	%
	城北、けやき駐車場の料金収入	千円	目標値	149,049	149,049	149,049	149,049	
			実績値	133,762	140,409	143907		
			達成度(%)	89.74%	94.20%	96.59%	%	%

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性				
充実				○
現状維持				
縮小				
廃止				
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性			

担当課評価の根拠	城北公園地下駐車場及びけやき大通り地下駐車場について、社会実験で得た成果を受け、30分無料の料金体系を導入することで、付近違法駐車の解消に繋がっていると考えられる。また、徐々にではあるが、年々駐車台数及び料金収入も増加傾向となり、事業の成果が認められる。一方、各駐車場において、施設の老朽化に伴う改修費や更新費、人件費の上昇により、今後も管理コストは拡大する見込みとなっている。
見直し・改善内容	今後の管理コスト拡大に対し、効率の良い設備への更新によるコスト削減を検討する必要がある。

事務事業チェックシート

事務事業No　　事業名

11238　**駐車場管理事業**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	1	都市機能の充実とまちなか居住の促進

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	駐車場管理事業特別会計		
	款	駐車場管理費		
	項	駐車場管理費		
	目	駐車場管理費		
	大事業	駐車場管理事業		
	中事業	駐車場管理事業		

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課	宮本　展樹	435-1082
事業実施の根拠法令	和歌山市営駐車場条例	関連課	管財課		

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	道路の効用を保持し交通の円滑化を図るため、違法駐車を解消することで、安全で快適な交通を確保することを目的として市営駐車場の管理運営を行う。	増大する車社会への対応として、違法駐車を解消し道路の効用を保持することで、安全で快適な交通の確保を図るため、市営駐車場の管理運営を行う。

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	京橋駐車場、本町地下駐車場、中央駐車場、大新地下駐車場の管理運営及び駐車場管理事業特別会計に係る消費税及び地方消費税の管理を行う。	京橋駐車場、本町地下駐車場、中央駐車場、大新地下駐車場の管理運営及び駐車場管理事業特別会計に係る消費税及び地方消費税の管理を行う。	本町地下駐車場、中央駐車場、大新地下駐車場、北駐車場の管理運営及び駐車場管理事業特別会計に係る消費税及び地方消費税の管理を行う。	本町地下駐車場、中央駐車場、大新地下駐車場、北駐車場の管理運営及び駐車場管理事業特別会計に係る消費税及び地方消費税の管理を行う。	本町地下駐車場、中央駐車場、大新地下駐車場、北駐車場の管理運営及び駐車場管理事業特別会計に係る消費税及び地方消費税の管理を行う。

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		61,204	61,204	63,644	62,563	65,100	65,644	64,382	0	0	0
伸び率（%）		1%	5.9%	4%	2.2%	2.3%	4.9%	△1.1%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	7,948	5,065	5,225	7,019	8,438	5,015	8,438	0	0	0
	正規職員以外	907	907	912	932	0	0	0	0	0	0
	小計	8,855	5,972	6,137	7,951	8,438	5,015	8,438	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		101,419	129,907	130,006	137,704	136,282	135,445	141,184	0	0	0
一般財源（税等）		△40,215	△68,703	△66,362	△75,141	△71,182	△69,801	△76,802	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	1.02	0.65	0.67	0.90	1.06	0.63	1.06	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.47	0.47	0.47	0.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		管理運営委託料　43,617千円　消耗品費　3,706千円　機械等借上料　2,254千円　所々修繕料　2,500千円									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	稼働駐車場数	箇所	目標値	4	4	4	4	
			実績値	4	4	4		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	京橋、本町、中央、北、大新駐車場の一時駐車台数（京橋は令和３年度に営業終了、北は令和３年度に開始）	台	目標値	384,866	384,866	384,866	384,866	
			実績値	594,680	613,124	625,036		
			達成度(%)	154.51%	159.31%	162.40%	%	%
	京橋、本町、中央、北、大新駐車場の料金収入（京橋は令和３年度に営業終了、北は令和３年度に開始）	千円	目標値	137,463	137,463	137,463	137,463	
			実績値	125,520	131,821	134,614		
			達成度(%)	91.31%	95.90%	98.74%	%	%

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）	○	おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性				
充実				○
現状維持				
縮小				
廃止				
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	令和2年4月から、それまで休止していた本町地下駐車場を再開。民間事業者による本町公園の活用との一体的な運用により、駐車場利用の促進に繋がっている。また、令和3年4月から、中央駐車場の北側に、北駐車場を供用開始。同年度の和歌山城ホール開館に伴い、周辺エリアでの賑わいに乗じて、収益が増加していると考えられる。一方、各駐車場において、施設の老朽化に伴う改修費や更新費、人件費の上昇により、今後も管理コストは拡大する見込みとなっている。
見直し・改善内容	今後の管理コスト拡大に対し、効率の良い設備への更新によるコスト削減を検討する必要がある。

事務事業チェックシート

事務事業No　15029　　事業名　**市街地再開発促進事業**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	1	都市機能の充実とまちなか居住の促進

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業			
	中事業			

事業種別	継続	関連個別計画	まちなか再生計画、社会資本総合整備計画、都市再生整備計画		
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	都市再生課	中野	435-1048
事業実施の根拠法令	社会資本整備総合交付金交付要綱	関連課			

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	市街地再開発事業等を行う事業者に対して、市の補助金に併せて、国・県補助の導入を図り、財政支援を行うとともに、技術的支援や賑わい創出を図るための助言を行い、まちなか（中心市街地）の活性化を図る。	・市街地環境の整備、良好な市街地住宅の供給、空地等の整備等を総合的に促進 ・市街地再開発などのまちづくりに積極的な組織・団体への調査研究等及び構想計画の策定に対する資金援助

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	・市街地再開発事業等に関する相談、協議	・市街地再開発事業等に関する相談、協議	・市街地再開発事業等に関する相談、協議	・市街地再開発事業等に関する相談、協議	

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		48	42	200	182	165	106	182	0	0	0
伸び率（%）		△62.2%	△66.4%	316.7%	333.3%	△17.5%	△41.8%	10.3%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	23,299	23,376	23,317	22,147	23,721	25,791	23,403	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	23,299	23,376	23,317	22,147	23,721	25,791	23,403	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		48	42	200	182	165	106	182	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	2.99	3.00	2.99	2.84	2.98	3.24	2.94	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		旅費165千円									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	市街地再開発事業関係団体のワークショップ開催回数	回	目標値	6	6	6	6	
			実績値	20	21	19		
			達成度(%)	333%	350%	317%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	【累計】市街地再開発事業の事業認可数	件	目標値	4	4	4	4	
			実績値	4	4	4		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）	○	達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性					
	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	事業制度の性質上、地権者や借地権者などの権利者の意向が重要な制度であり、また、同意形成など時間のかかる事業でもあるため、根気強く普及啓発していく必要があると考えている。 事業に向けた相談件数は増加しており、更なる市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新とを図るため、引き続き普及啓発に努め、当該事業の促進を図りたい。 平成２７年度から北汀丁地区第一種市街地再開発事業、平成２８年度から和歌山市駅前地区と友田町四丁目地区が事業開始し、いずれの地区も令和2年度に事業終了。
見直し・改善内容	・事業実施を検討する事業者と権利者をつなぐ仕組みを検討する ・エリア別に誘導したい都市施設を明確にするとともに、重点エリアを定める。 ・補助金の査定を適切に行う。

事務事業チェックシート

事務事業No　15031　　事業名　**まちなか再生計画推進事業**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	1	都市機能の充実とまちなか居住の促進

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業			
	中事業			

事業種別	継続	関連個別計画	立地適正化計画、社会資本総合整備計画、都市再生整備計画		
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	都市再生課	中野	435-1048
事業実施の根拠法令	都市再生特別措置法、社交金交付要綱	関連課	交通政策課、管財課、道路政策課、道路建設課、道路管理課		

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	中心市街地における都市機能を充実させ、便利で魅力的なまちを形成することで、まちなか居住を促進するとともに、公民連携による賑わいの創出を図ることにより、まちなかの再生を目指す。	・立地適正化計画に位置付けられる都市機能誘導区域内において、都市構造の再構築を図ることを目的とした都市再生整備計画（都市構造再編集中支援事業）を策定し、公共施設の再編や新たな都市機能の立地などを図り、まちなかの再生を目指す。 ・南海和歌山市駅や和歌山城周辺、JR和歌山駅周辺において、公共施設の再生・再構築検討や再開発事業等の可能性調査を行う。

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	・官民連携まちづくりの推進 ・公共施設の再生・再構築検討や再開発事業等の可能性調査	・官民連携まちづくりの推進 ・公共施設の再生・再構築検討や再開発事業等の可能性調査	・官民連携まちづくりの推進 ・公共施設の再生・再構築検討や再開発事業等の可能性調査	・官民連携まちづくりの推進 ・公共施設の再生・再構築検討や再開発事業等の可能性調査 ・市街地再開発事業の推進	

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		10,986	10,230	44,938	35,790	13,119	30,187	161,242	0	0	0
伸び率（%）		△19%	105.9%	309%	249.9%	△70.8%	△15.7%	1,129.1%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	23,299	23,376	23,317	22,147	23,721	25,791	23,403	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	23,299	23,376	23,317	22,147	23,721	25,791	23,403	0	0	0
国庫支出金		5,493	5,115	12,208	8,545	0	9,017	80,582	0	0	0
県支出金		0	0	10,260	9,350	6,500	6,050	40,291	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	17,300	0	0	0
そ の 他		0	0	10,260	9,350	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		5,493	5,115	12,210	8,545	6,619	15,120	23,069	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	2.99	3.00	2.99	2.84	2.98	3.24	2.94	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		委託料13,119千円									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	市街地再開発事業関係団体のワークショップ開催回数	回	目標値	6	6	6	6	
			実績値	20	21	19		
			達成度(%)	333%	350%	317%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	まちなか居住人口の比率（各年度3/1時点：本町、城北、広瀬、雄湊、大新、新南、宮北地区）	%	目標値	9.14	9.14	9.14	9.14	
			実績値	8.96	9.01	9.03		
			達成度(%)	98.0%	98.6%	98.8%	%	%
	まちなか居住人口（各年度3/1時点：本町、城北、広瀬、雄湊、大新、新南、宮北地区） ※現状維持を目指す	人	目標値	32332	32332	32332	32332	
			実績値	31073	30931	30709		
			達成度(%)	96.1%	95.7%	95.0%	%	%

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
充実				○
現状維持				
縮小				
廃止				

コスト投入の方向性

担当課評価の根拠	人口集中地区（ＤＩＤ）の面積が拡大し、その中の人口密度が低下する中で、特に中心市街地における人口の減少が著しく、このまま人口減少が進むとまちの空洞化が進み、賑わいがますます失われることが懸念される。そんな中、本市においてもコンパクトシティの実現を目指しており、まずその核となる中心市街地において都市機能を充実させ、便利で魅力的なまちを形成することで、まちなか居住や賑わいの創出を目指していく必要があるため。
見直し・改善内容	都市構造再編集中支援事業の推進には、部局横断的に公共施設再編や新たな都市機能の立地等を検討していく必要があるため、より一層の庁内調整と協力体制の構築が必要である。

事務事業チェックシート

事務事業No　794　　事業名　**まちなか魅力創出事業**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	2	賑わいの創出

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	商工費		
	目	まちづくり推進費		
	大事業	まちづくり推進事業		
	中事業	まちなか魅力創出事業		

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	商工振興課	内畑　圭司	435-1233
事業実施の根拠法令		関連課			

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	まちなかの魅力を向上させるため	まちなかを歩いて楽しく過ごせるよう、まちなかの魅力を向上させる事業を実施する。

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	まちなかの魅力を向上させるための諸事業を実施する。	まちなかの魅力を向上させるための諸事業を実施する。	まちなかの魅力を向上させるための諸事業を実施する。	まちなかの魅力を向上させるための諸事業を実施する。	

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		26,392	23,885	9,083	8,182	8,321	7,147	8,043	0	0	0
伸び率（%）		124.4%	111.6%	△65.6%	△65.7%	△8.4%	△12.6%	△3.3%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	12,624	12,779	11,775	10,840	7,005	6,368	7,005	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	12,624	12,779	11,775	10,840	7,005	6,368	7,005	0	0	0
国庫支出金		10,112	4,477	3,881	3,598	3,516	3,061	3,575	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		90	54	90	32	90	30	90	0	0	0
一般財源（税等）		16,190	19,354	5,112	4,552	4,715	4,056	4,378	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	1.62	1.64	1.51	1.39	0.88	0.80	0.88	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		装飾委託料 4,889千円、まちなかイロドリ業務委託料　2,965千円　等									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	「まちなかイロドリ」で使用した物件数	件	目標値	5	5	5	5	
			実績値	8	6	6		
			達成度(%)	160%	120%	120%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	「まちなかイロドリ」で使用した物件での新規開業店舗数	店舗	目標値	2	2	2	2	
			実績値	3	1	1		
			達成度(%)	150%	50%	50%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
充実				
現状維持			○	
縮小				
廃止				

コスト投入の方向性

担当課評価の根拠	イルミネーションやまちなかで新規開業を促すイベントの実施等は、まちなかの交流人口の増加や賑わいの創出に寄与している。 まちなかイロドリ事業でこれまで活用した空き店舗延べ62件のうち、令和7年度末時点では26件が開業に至っており、まちなかの空き店舗解消に寄与している。
見直し・改善内容	行政主体のイベントから民間主体のイベント開催への移行を進めていく。（魅力ある商店街づくり事業において、平成30年度からナイトマーケット等の事業を補助対象に追加。） 令和7年度は、JR和歌山駅から和歌山城までをイルミネーションで彩る民間主体事業と連携することで、夜間の滞留時間を延伸させ、夜間消費ひいては市内消費拡大を促した。

事務事業チェックシート

事務事業No　20479　　事業名　**和歌山城公園管理事業**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	2	賑わいの創出

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	和歌山城公園管理費		
	大事業	和歌山城公園管理事業		
	中事業	和歌山城公園管理事業		

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	和歌山城整備企画課	南　秀樹	435-1044
事業実施の根拠法令		関連課			

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	和歌山城公園・岡公園の各施設の修繕・工事・業務委託等により整備を図り、来園者に安全で快適な環境づくりを行う。	和歌山城公園・岡公園の施設管理に伴う諸経費

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	和歌山城公園・岡公園に係る管理運営業務、動物園・茶室等の委託業務、天守閣・駐車場の指定管理業務及び扇の芝整備事業を行う。	和歌山城公園・岡公園に係る管理運営業務、動物園・茶室等の委託業務、天守閣・駐車場の指定管理業務及び扇の芝整備事業を行う。	和歌山城公園・岡公園に係る管理運営業務 動物園等の委託業務 天守閣・駐車場の指定管理業務 扇の芝整備事業	和歌山城公園・岡公園に係る管理運営業務 動物園等の委託業務 天守閣・駐車場の指定管理業務 扇の芝整備事業	和歌山城公園・岡公園に係る管理運営業務、動物園等の委託業務、天守閣・駐車場の指定管理業務及び扇の芝整備事業を行う。

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		493,074	281,356	506,648	602,715	230,962	420,484	259,595	0	259,595	0
伸び率（%）		38.6%	△14.3%	2.8%	114.2%	△54.4%	△30.2%	12.4%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	43,947	43,324	43,357	52,871	53,969	54,447	52,855	0	0	0
	正規職員以外	15,911	15,367	15,359	14,305	18,912	19,773	19,773	0	0	0
	小計	59,858	58,691	58,716	67,176	72,881	74,220	72,628	0	0	0
国庫支出金		263,277	44,349	269,134	66,454	48,711	48,849	63,921	0	0	0
県支出金		10,098	233	10,229	3,287	2,899	2,697	3,935	0	0	0
市　債		47,600	12,300	50,900	26,800	4,200	5,600	17,100	0	0	0
そ の 他		115,209	116,633	116,941	125,262	124,962	145,240	136,830	0	0	0
一般財源（税等）		56,890	107,841	59,444	380,912	50,190	218,098	37,809	0	259,595	0
所要人数（人）	正規職員	5.64	5.56	5.56	6.78	6.78	6.84	6.64	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	6.94	6.70	6.70	6.31	7.46	7.80	7.80	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		動物園業務委託料（６１，１１７千円）、天守閣管理業務委託料（３９，９２６千円）　等									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	公園内修繕件数	件	目標値					
			実績値	25	29	23		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	天守閣の入場者数	人	目標値	336,000	223,750	232,500	241,250	
			実績値	214,141	232,874	267,087		
			達成度(%)	64%	104%	115%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性				
充実				
現状維持			○	
縮小				
廃止				
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	外部への業務委託の効率化を進め、公園内の清掃・除草や樹木剪定などの維持管理に努め、城内の景観の向上を図れた。また、天守閣周辺の森林帯の整備による和歌山城の景観維持、老朽化の著しい石垣の保全等に取り組み、来園者が、安全且つ快適に和歌山城を楽しめる環境づくりができた。また、大手門から二の丸にかけて及び西の丸広場のけやき大通り沿いにライトアップ設備を設置し、季節やイベントに応じて城内を照らす「和歌山城～光の回廊～」を実施しており、１１月から２月にかけてドローンショーを３回開催し、和歌山城の夜間の魅力を向上することができた。さらに扇の芝整備事業については、事業用地の公有化を進めることができた。
見直し・改善内容	動物園の管理運営を民間事業者への委託とし、動物とのふれあいを充実させるなど、引き続き来園者の満足度向上を図る。また、公有化が完了した扇の芝について、景観向上及び史跡保護を図るために芝張り工事及び石垣保護工事を実施する。

事務事業チェックシート

事務事業No　20480　　事業名　**和歌山城公園イベント事業**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	2	賑わいの創出

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	和歌山城公園管理費		
	大事業	和歌山城公園管理事業		
	中事業	和歌山城公園イベント事業		

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	和歌山城整備企画課	南　秀樹	435-1044
事業実施の根拠法令		関連課			

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	和歌山城内の主なイベントとして、３月下旬からの桜まつり、１０月下旬から和歌山菊の会主催の和歌山公園菊花展を開催しています。その他、保育園・幼稚園児から高校生までを対象にした和歌山城公園写生大会を開催し、受賞作品は、天守閣に展示されます。	和歌山城公園、岡公園の各種イベントの実施に伴う経費

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	和歌山城公園桜まつりにおけるボンボリ・提灯設置委託業務等。 和歌山城公園菊花展における補助金交付業務。 和歌山城公園写生大会における公募、表彰式等開催業務。	和歌山城公園桜まつりにおけるボンボリ・提灯設置委託業務等。 和歌山城公園菊花展における補助金交付業務。 和歌山城公園写生大会における公募、表彰式等開催業務。	和歌山城公園桜まつりにおけるボンボリ・提灯設置委託業務等。 和歌山城公園菊花展における補助金交付業務。 和歌山城公園写生大会における公募、表彰式等開催業務。	和歌山城公園桜まつりにおけるボンボリ・提灯設置委託業務等。 和歌山城公園菊花展における補助金交付業務。 和歌山城公園写生大会における公募、表彰式等開催業務。	和歌山城公園桜まつりにおけるボンボリ・提灯設置委託業務等。 和歌山城公園菊花展における補助金交付業務。 和歌山城公園写生大会における公募、表彰式等開催業務。

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		2,661	2,646	2,658	2,644	2,652	2,655	2,760	0	2,760	0
伸び率（%）		0.1%	0.4%	△0.1%	△0.1%	△0.2%	0.4%	4.1%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	5,533	5,377	5,381	6,629	6,766	6,766	6,607	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	5,533	5,377	5,381	6,629	6,766	6,766	6,607	0	0	0
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）		2,661	2,646	2,658	2,644	2,652	2,655	2,760	0	2,760	0
所要人数（人）	正規職員	0.71	0.69	0.69	0.85	0.85	0.85	0.83	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		装飾委託料（２，００５千円）、菊花展開催費補助金（２３０千円）　等									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	菊花展出展数	鉢	目標値	300	300	300	300	
			実績値	350	300	250		
			達成度(%)	117%	100%	83%	%	%
	写生大会応募件数	件	目標値	2,200	2,200	2,200	2,200	
			実績値	1,264	1,221	1,258		
			達成度(%)	57%	56%	57%	%	%
成果指標	天守閣の入場者数	人	目標値	336,000	223,750	232,500	241,250	
			実績値	214,141	232,874	267,087		
			達成度(%)	64%	104%	115%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性				
充実				
現状維持			○	
縮小				
廃止				
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	桜まつり・菊花展については、和歌山城内で開催される恒例イベントとして定着しており、また、写生大会については、園児や生徒を対象とした写生大会の受賞作品を天守閣に展示した。さらに、けやきライトアップパレードに合わせて、西之丸庭園（紅葉渓庭園）のライトアップを行った。本市のシンボルであり、観光拠点でもある和歌山城の来場者の増加につながる要因であるため、今後とも事業を維持継続していきたいと考えている。
見直し・改善内容	和歌山城内で開催される桜まつり・写生大会・菊花展については恒例のイベントとして市民に定着している。今後も、より市民に安心して参加してもらえるよう取り組んでいく。

事務事業チェックシート

事務事業No　　事業名

20486　　**和歌山城公園管理事業（南別館）**

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	1	中心市街地の魅力向上
施　策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	2	賑わいの創出

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	和歌山城公園管理費		
	大事業	和歌山城公園管理事業		
	中事業	和歌山城公園管理事業（南別館）		

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	和歌山城整備企画課	南　秀樹	435-1044
事業実施の根拠法令		関連課			

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	庁舎南別館（わかやま歴史館）を運営し、魅力的な展示を行うことで、来場者に和歌山城の歴史や偉人先人について知っていただく。	南別館の維持管理に伴う経費

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	庁舎南別館（わかやま歴史館）の管理運営を行う。歴史展示室での和歌山城の歴史・和歌山市の偉人、先人に関する展示を行う。	庁舎南別館（わかやま歴史館）の管理運営を行う。歴史展示室での和歌山城の歴史・和歌山市の偉人、先人に関する展示を行う。	庁舎南別館（わかやま歴史館）の管理運営を行う。歴史展示室での和歌山城の歴史・和歌山市の偉人、先人に関する展示を行う。	庁舎南別館（わかやま歴史館）の管理運営を行う。歴史展示室での和歌山城の歴史・和歌山市の偉人、先人に関する展示を行う。	庁舎南別館（わかやま歴史館）の管理運営を行う。歴史展示室での和歌山城の歴史・和歌山市の偉人、先人に関する展示を行う。

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		10,336	8,351	9,276	8,629	9,280	8,296	9,218	0	9,218	0
伸び率（%）		36.2%	△10.4%	△10.3%	3.3%	0%	△3.9%	△0.7%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	5,533	5,377	5,381	6,629	6,766	6,766	6,607	0	0	0
	正規職員以外	12,845	12,709	12,828	7,307	8,852	10,329	11,406	0	0	0
	小計	18,378	18,086	18,209	13,936	15,618	17,095	18,013	0	0	0
国庫支出金		0	47	15	31	0	0	265	0	0	0
県支出金		0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
市　債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		1,871	3,169	1,925	1,996	3,043	3,948	2,860	0	0	0
一般財源（税等）		8,465	5,133	7,336	6,601	6,237	4,348	6,093	0	9,218	0
所要人数（人）	正規職員	0.71	0.69	0.69	0.85	0.85	0.85	0.83	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	4.67	4.61	4.61	3.50	3.78	4.45	4.95	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		光熱水費（４，４４２千円）、管理委託料（２，８２１千円）　等									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	企画展示の開催回数	件	目標値	3	3	3	3	
			実績値	4	3	4		
			達成度(%)	133%	100%	133%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					
成果指標	わかやま歴史館２階歴史展示室の入場者数	人	目標値					
			実績値	28,791	30,956	42,405		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性				
充実				
現状維持			○	
縮小				
廃止				
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	わかやま歴史館２階歴史展示室独自の企画展示や和歌山城天守閣との共同企画展示を行い、来場者に史跡和歌山城をはじめ、和歌山市の偉人先人等、和歌山市の歴史を伝える施設としての役割があることから、引き続き現状通りの展示や企画展示ができる体制を維持したい。
見直し・改善内容	わかやま歴史館２階歴史展示室では、年間３回の企画展示を開催するなど、来場者に和歌山市の歴史や和歌山市の偉人先人等を知っていただけるよう、展示内容の充実を図る。